

令和6年度中堅教諭等資質向上研修【前期】 教科指導研修シラバス

小学校 生活科 教科指導研修

※ 愛知教育大学への交通手段については、後日送付する通知文を参照すること。

1 研修日程

(研修者：小学校27人)

| 期 日 | 時 間 | 研 修 内 容 | 会 場 |
|-------------------------------|-------------------------------|---|--------------------------|
| 第1日 8月22日 (木) 前・後期合同 | 9:00~ 9:30 | 受付<愛知教育大学 教育未来館3階C教室> | 愛知教育大学 教育未来館3階 C教室 |
| | 9:30~ 9:40 | オリエンテーション | |
| | 9:40~12:00 | 【講義：生活科教育の在り方】 【講義：単元構想と学習指導案の作成・授業づくりと評価の視点】 講師 大学教授 | |
| | 12:00~13:00 | 休憩 | |
| | 13:00~14:00 | 【協議：生活科指導で悩むこと】 講師 大学教授 | 教育未来館3階 C教室 |
| | 14:00~16:10 | 【協議・演習：2学期の授業案の検討】 講師 大学教授 | |
| | 16:10~16:30 | 教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡 | |
| 第2日 10月22日 (火) | 9:00~ 9:30 | 受付<総合教育センター第1情報実習室前> | 総合教育センター 第1情報実習室 |
| | 9:30~ 9:40 | オリエンテーション | |
| | 9:40~10:50 | 【講義・協議：生活科におけるICT活用の在り方】 講師 大学准教授 | |
| | 11:00~12:00 | 【講義・協議：生活科の評価の在り方】 講師 大学准教授 | |
| | 12:00~13:00 | 休憩 | |
| | 13:00~14:30 | 【講義・協議：見方・考え方を意識した授業づくりのポイント】 講師 小学校教諭 | 第1情報実習室 |
| | 14:40~16:10 | 【演習：2学期の実践経過報告と課題意識の共有】 講師 小学校教諭 | |
| 16:10~16:30 | 教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡 | | |

2 連絡事項（課題等）

| | | |
|---------------|-----|---|
| 連絡事項 (課題等) | 第1日 | 【持ち物について】 ・課題（単元計画） ・各学校の年間指導計画を47部（受講者数42部（前期27人+後期15人）+5部） 【課題及び提出について】 ・提出課題 生活科の単元計画を作成する（2学期実施予定の一単元） ・課題様式 「3 課題様式」参照 ・提出方法 47部（受講者数42部（前期27人+後期15人）+5部）を当日持参（事前提出なし） |
| | 第2日 | 【課題及び提出について】 ・第1日で作成した指導案で授業を実践し、成果と課題を協議できるようにまとめておく。提出不要。 |
| | | 【その他】 ・愛知教育大学大学院生活科教育領域の大学院生が数名参加することもある。 |

3 課題様式（記入例）

令和6年度中堅教諭等資質向上研修【前期】 教科指導研修 小学校生活科

| | | | | | | | | | |
|-------------|---|--|--|---|--|--|---|--|---------------------------|
| 受講番号 | | | | | | | | | |
| 内容 | 生活科の単元計画を作成する（2学期実施予定の一単元） | | | | | | | | |
| 1 単元名 | 「つかもうぜ！どろゴンボール」 | | | | | | | | 章立ては、自由。 必要に応じて変更してよい。 |
| 2 単元目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○（知識及び技能） ・○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○（思考力、判断力、表現力等） ・○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○（学びに向かう力、人間性等） | | | | | | | | |
| 3 指導計画（○時間） | | | | | | | | | |
| 時間数 | 活動内容 | | | | | | 指導のポイント、留意点 | | |
| 1 | 砂場で遊ぶ。 | | | | | | 安全面・衛生面に配慮する。 | | |
| 2 | 砂場で道具（カップや水など）を使って遊ぶ。 | | | | | | いろいろな種類の道具を準備する。 | | |
| 3 | 光るどろだんごを紹介し、自分で作ってみる。 | | | | | | 児童の興味・関心を引き出すどろだんごを提示する。 | | |
| 4～7 | ①材料や作り方を追究する。 ②級友と相談して、いろいろな種類のどろだんごを作る。 | | | | | | 何度も試したり、①と②を繰り返したりする十分な時間を確保する。 | | |
| 4 評価 | 知識・技能 | | | 思考・判断・表現 | | | 主体的に学習に取り組む態度 | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ | | |

(注)・受講番号については、実施要項添付の名簿を参照する。

- ・A4判縦長横書き。枚数は1枚（2ページになる時は両面印刷とする）。
- ・字の大きさは、10.5ポイント。
- ・文字数は、1行35から45文字程度、1ページ30から40行程度。

4 問い合わせ先

担当 研修部企画研修室（櫻井）

電話 0561-38-9506(ダイヤル)